

〈講評〉

2024年度の英語スピーチコンテストは、12月5日（木）の午後2時半に対面で開催されました。前年度と同様に、愛知大学非常勤講師のローラ・リー・クサカ先生とポール・リンガー先生に審査員をしていただきました。今年は、国際コミュニケーション学部、経営学部、法学部、そして経済学部をあわせた計10名がコンテストに応募してくれました。残念ながら体調不良により1名欠席となり、当日は9名の参加者がスピーチを発表してくれました。コンテスト当日は約40名の学生と教員の観客が集まり、活気のあるイベントになりました。学生MCのヤマガタ・コウスケさんとカコ・アイシャさんによる進行のもと、9名の学生が今年度のスピーチのテーマである“Unforgettable Memory”（忘れ難い思い出）について様々なエピソードを交えながら、素晴らしいスピーチを発表してくれました。例年と同様、審査員の先生方には、スピーチの内容、表現の正確さ、発音の流暢さ、プレゼンテーションスキルを総合的に判断し評価していただきました。審査の結果、2024年度「外国語コンテスト・英語部門」の入賞者は、

- 1位 経営学部2年生 杉江ちなみさん “My treasure”
- 2位 国際コミュニケーション学部1年 山本徹弥さん “The hardest study of my life”
- 3位 国際コミュニケーション学部1年生 クサジマ・ジャンポールさん “Speak Now”

となりました。どのスピーチも、大変完成度が高く、審査員の先生方も大変悩まれていましたが、非常にレベルの高いスピーチを行ってくれた経営学部2年生の杉江ちなみさんが1位に選ばれました。優勝おめでとうございます！

今回惜しくも入賞できなかった皆さん、来年度もぜひコンテストに挑戦して下さい！そして今年は参加できなかった学生の皆さんも、来年度はぜひ発表者やMCとしての参加お待ちしております。来年度もこのコンテストで皆さんとお会いできるのを心より楽しみにしています！

（廣野 允紀、ローレン ランズベリー）